

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	4 - 20 - 001
地域資源名	鋳物	認定日	平成20年 7月 2日
地域	西尾市、安城市、碧南市、一色町、吉良町、半田市、常滑市、高浜市	所管省庁	経済産業省

**事業名:表面実装機(チップマウンター)、充填包装機、一般工作機械などの
高速・高精度化を支える鋳物製フレームの製造・販売事業**

会社名:株式会社古久根 所在地:愛知県碧南市南須磨町1-22
 共同申請者:コクネ製作株式会社
 連絡先 TEL:0566-41-0503 H P:http://www.kokune.net/
 FAX:0566-48-2611

事業概要(新たな活用の視点)

- ・鋳物業界は、中国など海外への生産拠点の移転・海外調達により、大幅な受注減を余儀なくされた。
- ・この状況に対処するため、当社は精密鋳造・金属加工に関するノウハウ・技術を最大限に生かし、電子製品の心臓部である基盤を作る実装機の鋳物製フレーム分野へ進出した。
- ・精密鋳造分野(株)古久根)と機械加工分野(コクネ製作(株))の連携・一貫生産による、高品質な鋳物実装機フレーム製造の実現が、本事業の最大の特徴である。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・実装機製造分野では、技術革新により実装スピードの高速化が飛躍的に進んだが、従来の「製缶品フレーム」では、それに伴い発生する振動・騒音によって、実装精度が低下する問題に直面していた。
- ・同社の製造する「鋳物実装機フレーム」は、振動・騒音を吸収する鋳物の特性を最大限に生かし、実装機の技術革新(実装の高精度・高速化)に対応できる製品である。

市場性

- ・実装機の市場規模は、電子機器、デジタル家電、自動車の電子化に牽引されたことを背景に、年率約10%の伸びで拡大しており、引き続き高い成長が見込まれる。

販路

- ・継続的に取り引きのある国内の表面実装機メーカーに加え、他の表面実装機メーカーや充填包装機メーカー等にも販路を拡大する予定である。

地域における関係事業者等との連携

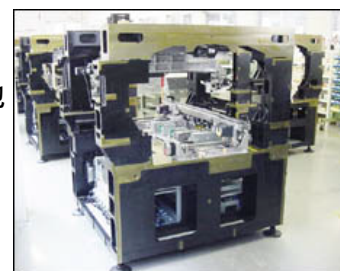
- ・(社)日本鋳造協会「鋳造産業ビジョン策定委員会」の業界関係委員、碧南商工会議所金属部会幹事として従事する一方で、毎年近隣の高校からインターンシップとして学生の受け入れを行っている。



【鋳物フレーム鋳造工程】(株)古久根



【実装機フレーム完成】
(コクネ製作(株))



【実装機フレーム完成】
(コクネ製作(株))